



イタドリの雄花 (タデ科)

普段見過ごしていますが、拡大して見るとなかなか可愛い花です。

三木山森林公園 検索

カラー写真入りの「みどころ情報」をHPにて掲載しています

みどころ Mikiyama

令和3年10月上旬

イタドリの花は園内各所で見られます



イヌホオズキ

(ナス科)

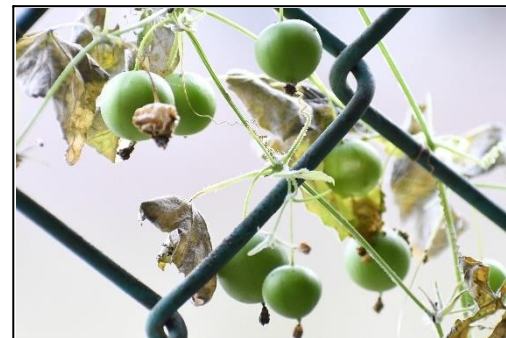
ホオズキに似ていることからこう名付けられました。



スズメウリの実

(ウリ科)

カラスウリよりも実が小さいことからこう呼ばれています。



ヤブタバコ (キク科)

タバコに似た葉を付けることからこう呼ばれています。



ガマズミの実 (レンブクソウ科)

実が赤く熟しています。



ムクノキの実 (アサ科)

実は緑色で、熟すと黒くなります。



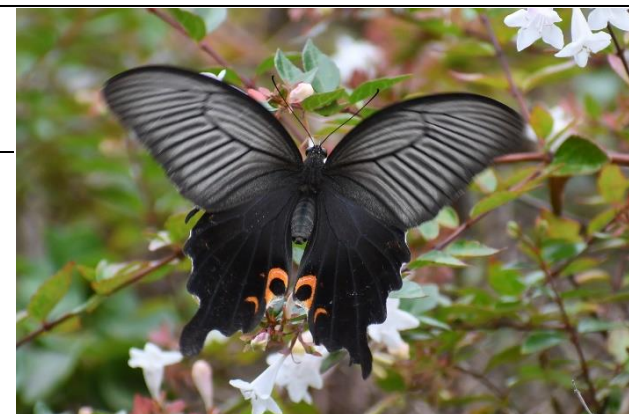
コブシの実 (モクレン科)

集合果が握りこぶしに似ています。

クロアゲハ

(アゲハチョウ科)

大きな黒い蝶でアベリアの花に居ました。良く目立ちます。



マントカラカサタケ (ハラタケ科)

背の高いきのこでよく目立ち、高さが34cmありました。傘が開く前後の違いをご覧ください。

傘が開く前

傘が開いた後



ミツバアケビの若い実 (アケビ科)

実はもうすぐ熟して裂開します。



ヌルデの五倍子 (ウルシ科)

ヌルデにヌルデシロアブラムシが寄生することによりできる虫こぶのことで、昔はお歯黒に使われました。



キンモクセイ (キンモクセイ科)

今年は花数が少ないです。例年2度咲きます。



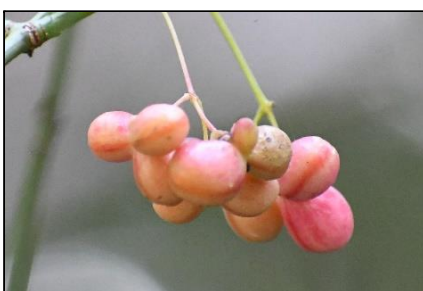
タヌキマメ (マメ科)

狸の顔のイメージの可愛い花が咲きます。



エノキの実 (アサ科)

若い実は黄色く、熟すと赤褐色になります。



裂果前のコマユミの実 (ニシキギ科)

ニシキギのうち、枝に翼がないものをコマユミと言います。